

千葉市感染症発生動向調査情報

2022年 第37週 (9/12-9/18) の発生は？

1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数		37週	36週	35週	34週
上段: 患者数 下段: 定点当たりの患者数	小児科	18	18	18	17
	眼科	5	5	5	5
	インフルエンザ*	27	28	28	27
	基幹定点	1	1	1	1

「定点当たりの患者数」とは
報告患者数/報告定点数

定 点	感 染 症 名	千 葉 市					千葉県
		注意報	9/12-9/18	9/5-9/11	8/29-9/4	8/22-8/28	9/5-9/11
			37週	36週	35週	34週	36週
小児科	RSウイルス感染症	○	23 1.28	16 0.89	17 0.94	9 0.53	191 1.47
	咽頭結膜熱		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	5 0.04
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1 0.06	4 0.22	7 0.39	3 0.18	27 0.21
	感染性胃腸炎	↓	41 2.28	51 2.83	52 2.89	28 1.65	302 2.32
	水痘		1 0.06	0 0.00	0 0.00	1 0.06	6 0.05
	手足口病	★★★↓	126 7.00	142 7.89	131 7.28	115 6.76	484 3.72
	伝染性紅斑		1 0.06	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	突発性発しん		6 0.33	7 0.39	6 0.33	5 0.29	41 0.32
	ヘルパンギーナ		9 0.50	9 0.50	8 0.44	10 0.59	81 0.62
	流行性耳下腺炎		2 0.11	0 0.00	0 0.00	0 0.00	8 0.06
	インフル (高病原性鳥インフルエンザを除く)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	6 0.03
眼 科	急性出血性結膜炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	流行性角結膜炎		0 0.00	1 0.20	0 0.00	2 0.40	10 0.29
基幹定点	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	マイコプラズマ肺炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	無菌性髄膜炎		0 0.00	0 0.00	2 2.00	0 0.00	0 0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00

★★:流行中 ★:やや流行中 ◎:増加 ○:やや増加 →:変化なし ↓:やや減少 ↓↓:減少

2 全数報告対象疾患: 4,138 例 ※ 新型コロナウイルス感染症4,131例は数のみ

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	男性	60歳代	IGRA検査	レジオネラ症	男性	50歳代	病原体抗原の検出
結核	女性	60歳代	病原体等の検出等	レジオネラ症	男性	70歳代	病原体抗原の検出
結核	男性	70歳代	病原体等の検出等	梅毒	女性	20歳代	血清抗体の検出
結核	男性	70歳代	病原体遺伝子の検出	新型コロナウイルス感染症	男女	0歳代-100歳代	病原体遺伝子の検出等

*第37週は、結核4例(109)、レジオネラ症2例(10)、梅毒1例(33)、新型コロナウイルス感染症4,131例(140,557)の発生届があった。

※ ()内は2022年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

定点当たり報告数 第37週のコメント

<RSウイルス感染症>

第34週から増加傾向となっており、前週より増加し1.28となった。過去10年の同時期と比べると多い。1歳で最多。区別の発生状況は、美浜区(4.00)で最多で、同区の1歳及び2歳で最も多く発生報告があった。

<感染性胃腸炎>

前週より減少し、2.28となった。過去10年の同時期と比べると少なめ。1歳で最多。区別の発生状況は若葉区(5.50)で最多で、同区の1歳で最も多く発生報告があった。

<手足口病>

前週より減少し7.00となったが、流行発生警報開始基準値(5.00。以下「警報レベル」という)を上回ったまま。過去10年の同時期と比べるととても多い。2歳で最多。区別の発生状況は、全区で警報レベル以上となっており、若葉区(10.50)で最多で、同区の2歳で最も多く発生報告があった。

■ 「過去10年との比較グラフ」及び「区別の発生グラフ」はWebSiteでご覧いただけます。

- ・ 過去10年との比較グラフ

<https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/iryoeisei/khoken/kkagaku/idsc/documents/graph2022.pdf>

- ・ 区別の発生グラフ

https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/iryoeisei/khoken/kkagaku/idsc/documents/graph_ward2022.pdf